

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
1. 堂森 忠夫	3. 教育環境について	<p>汗と涙の感動を届ける考えはないか問う。</p> <p>被災地の救いは、国全体が愛の結晶体を築き真心再生の道を拓くことが、良策ではないか。</p> <p>(1) 学校・家庭・地域が連携し一体的な体験学習や、青少年の健全育成を目指した道徳教育等を、具体的にどの様に推し進めるか問う。</p> <p>(2) 山村地区の学校は、豊富な自然浴に包まれて、まち場では体験できない様な人間教育が可能で、社会に送り出す人づくりには必要な教育分野である。</p> <p>戦後の食糧難でまち場からの疎開体験者は、あの体験は自分たちが生きる力を育てて今がある。一度は体験すべきだとのことである。</p> <p>特認校の良さを全校に広め、人間力を育む教育の一環で特認校での体験教育を幅広く取り組めないか問う。</p> <p>(3) 不登校児童・生徒は近年減少とのことだが、その成果と今後取り組むべき課題の改善策を問う。</p> <p>(4) 学校の教育設備関係は改善が多くなされているが、加中吹奏部の親から、吹奏部はスポーツの部活と違い、教室で練習するので、夏場は生徒が熱中症の状態に近い。加中吹奏部練習室への空調設備の設置はできないか問う。</p>	市長 教育委員長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
2. 萩原 哲郎	1. 桜島サービスエリアにスマートインターチェンジ（ETC専用）設置について	<p>現在の、始良・加治木インターからは、庁舎は遠く便利さを欠く。</p> <p>高速道路を利用する、始良市への訪問者にとっては、インターの場所や位置が大事である。</p> <p>市庁舎等、始良市中心部へのアクセスに便利な、位置にある、(桜島サービスエリア) に、スマートインターチェンジ（ETC専用）を設置することにより、県内外からの企業誘致の面や、観光基盤づくり等、始良市への経済活性化・地域活性化に多大な効果が見込まれる。</p> <p>このような観点から桜島サービスエリアにスマートインターチェンジの設置を急ぐ必要がある。</p> <p>平成23度から、事業実施計画書の作成実施を行なっていると思うが、現在の内容と状況を示せ。</p>	市長
	2. 市内のガードレール・道路改善対策、整備計画について	<p>(1) 始良ニュータウン入口から高速道路までの県道十三谷・重富線は、急勾配でカーブも多く、見通しも悪く、交通事故が多く発生している。</p> <p>また、森山交差点の上り線・下り線とも、右折車両の為、同交差点の交通渋滞を、引き起こしている事は、以前から指摘していることである。</p> <p>早期に改良工事が施工されるよう、引き続き検討していくとの答弁であったが、道路改善対策、整備計画の進捗状況を示せ。</p>	市長
		<p>(2)</p> <p>①堅野中央・狩川線、地権者の同意が得られたとの事であるが、今後の実施計画を示せ。</p>	市長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
2. 萩原 哲郎		<p>②豎野中央・星原線は、高低差があり、幅も狭くガードレールも無い、危険な道路である。</p> <p>小・中・高校生の通学路、住民の生活道路でもあるので、火災発生時の消防車両、急病時の救急車の、運行にも支障をきたしている。</p> <p>住民はこのような状態に不安を抱えている。</p> <p>このような危険な道路こそ、早急の道路改善が必要と思うが、改善のための空き家・空き地等の地権者との用地交渉の進捗状況を示せ。</p> <p>危険路の改善策をどの様に考えているのか。</p>	市長
		<p>(3) 市内の水路や危険な道路の、ガードレール設置等、市民からの要望に、どの様な対応をしているのか。</p>	市長
		<p>(4) 国道10号線バイパス、十日町から森交差点の路線に架かる陸橋に、歩道橋の設置を要望する住民の声を聞いたが、行政の対応を示せ。</p> <p>また、市内国道10号線バイパス全面に、身障者や高齢者等に優しい、バリアフリー化及び線状・点状誘導ブロックを設置する考えは無いか問う。</p>	市長
		<p>(3) 北山上地区に避難所・集会所の新築について</p> <p>現在北山上地区は、旧堂山小学校跡地を、地区公民館・簡易郵便局・老人クラブの事務所・堂山診療所・避難場所と地域の拠点として利用されているが、旧堂山小学校は、建築から相当の年月を経ており、老朽化が激しく耐震強度も適していなく、多くの課題や悩みを抱えている。</p> <p>昨年、北山上地区自治会長より、要</p>	市長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
2. 萩原 哲郎		<p>望書も提出されている。</p> <p>中山間地域に移住する住民の、安心安全を確保・活性化するためにも、早急に立て替える必要があると思うが考えを示せ。</p>	市長
	4. ドクターヘリの今後の搬送について	<p>昨年12月26日に運行開始した、鹿児島県初のドクターヘリは、1ヶ月間で、53件1日平均1.7件の出動要請があり、消防が通報を受けてから、ヘリを要請するまでの平均時間は、8分弱と全国平均約15分の半分近くの早さである。</p> <p>鹿児島県初のドクターヘリは、消防が出動要請判断に迷う時間的ロスを、少しでも減らすため、119番通報の際に「様子がおかしい」などの単語が入っている場合に、要請する「キーワード方式」を採用、キーワード方式の場合、消防知覚から出動要請までは4分と、さらに大きな時間短縮が出来た。</p> <p>救急現場では、大量出血から約30分で半数が死亡する。</p> <p>知覚からランデブーポイント到着までの平均時間は約21分、治療開始までは約27分、敏速さが問われる。</p> <p>始良市も「ランデブーポイント」を46箇所確保や広報など周知を予定しているが、現在は、傷病者の搬送は日中だけで、夜間搬送が組まれていない。</p> <p>日中と同様夜間搬送も同じ位必要と思うが夜間搬送について問う。</p> <p>また、今後の動向を問う。</p>	市長
	5. 道の駅・屋台村について	<p>今年の春に鹿児島の情報発信、観光客のおもてなしの場、市街地活性化、</p>	市長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
2. 萩原 哲郎	6. 心肺蘇生AED設置について	<p>起業家育成などを目的に、鹿児島市・霧島市に屋台村が開業する。</p> <p>昭和レトロの雰囲気を作り、昔話をしながらの出会い、語らいが出来る場所にしたい。</p> <p>また、霧島市は道の駅も計画を進めつつある。</p> <p>始良市も経済効果・地域活性化・起業家育成を目的に、道の駅・屋台村を設置する考えはないか。</p> <p>市内の各学校体育館には、昨年からは心肺停止緊急用具として、心肺蘇生AEDを設置している。</p> <p>各校区内に多くのボランティア団体があり、スポーツ大会やレクリエーション大会があらゆる場所で、開催されている。</p> <p>その場所で、心肺停止状態になった時に、AEDが近くにあれば、人命を救えることに繋がると思うが、学校以外の集会所や公民館等にも、設置する考えはないか。</p>	<p>市長</p> <p>教育委員長</p>
3. 東馬場 弘	1. 始良市行財政改革大綱実施計画（行動計画）について	<p>(1) 市民との協働・市民参画の推進のコミュニティ施策の推進とあり、総合計画実施計画でコミュニティビジョン策定事業・推進事業・地区コミュニティ活性化事業補助金で、今後の具体的な方策、また、今年度との関連を問う。</p> <p>(2) 人材の育成・確保の人事評価制度に於いて、そのシステム、女性職員の登用、昇進試験制度の導入について今年度の取組みを問う。</p> <p>(3) 定員管理・給与の適正化に於い</p>	<p>市長</p> <p>教育委員長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
3. 東馬場 弘		<p>て、時間外勤務手当等の削減、時差出勤制度の導入効果の数字があるが、その数字の算出について問う。</p> <p>(4) 組織機構再編の基本方針で、市民サービスの向上が図られる組織の市民にわかりやすい組織・機構とあるが、組織名、窓口のワンストップサービス等の取組みについて問う。</p>	市長 教育委員長
	2. 中学校の保健体育における武道指導について	<p>(1) 文科省は、平成 20 年 3 月に中学校学習指導要領の改訂で、平成 24 年度から新たに武道が必修となるが、始良市 5 中学校それぞれの取組みについて問う。</p> <p>(2) 武道用具等の購入に際し、教育費の負担増になると懸念されるが、国・県等の補助制度はないのか問う。</p>	教育委員長
	3. 龍門滝周辺の整備について	<p>これまで龍門滝周辺に限らず始良市内の観光地の駐車場、遊歩道等は整備がなされてきているが、この龍門滝周辺の地域（観光ルート）について、県内外から初めて来られた観光客が観光地としての印象は如何なものなのかと危惧する面（駐車場・遊歩道・トイレ等）を感じるが、今後の整備方針を問う。</p>	市長